

令和 5 年 10 月 27 日
東北電力株式会社

東通原子力発電所の現在の状況について

1. 運転状況

- 平成 23 年 2 月 6 日より第 4 回定期事業者検査を実施中

2. 電気出力（令和 5 年 7 月～令和 5 年 9 月）

- 発電実績なし

3. その他

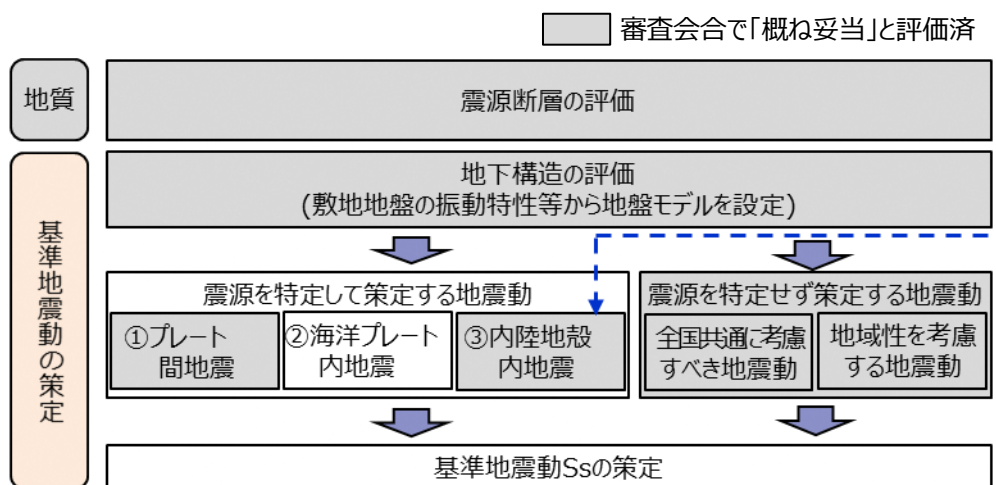
(1) 東通原子力発電所 1 号機における新規制基準適合性審査の状況について

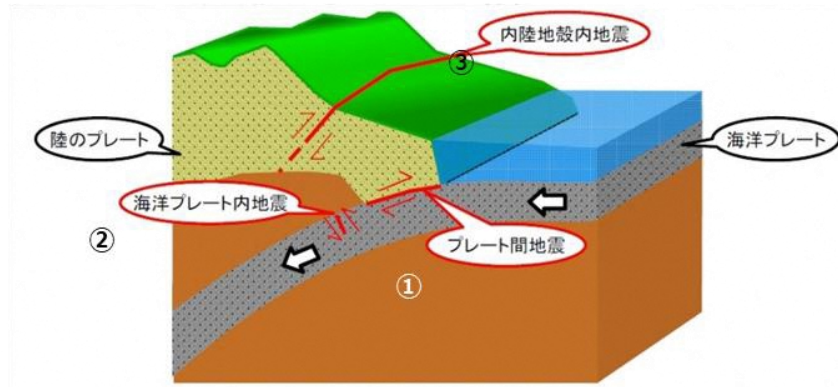
【全体として】

- 平成 26 年 6 月申請以降，継続的なヒアリングや審査会合において当社の申請内容を説明してきており，これまでに審査会合は 44 回開催されております。
これまでに，発電所敷地内および敷地周辺の断層の活動性に係る当社の考え方や説明内容については，概ね妥当な検討がなされているとの評価を頂き，現在は主に基準地震動，基準津波について審査が行われております。

【基準地震動の審査】

- 基準地震動の審査については，令和 5 年 8 月 4 日の審査会合において，「震源を特定せず策定する地震動」が，概ね妥当な検討がなされているとの評価を頂きました。
「震源を特定して策定する地震動」のうち「海洋プレート内地震」については，令和 3 年 5 月 14 日の審査会合において，概ね妥当な検討がなされているとの評価を頂きましたが，令和 4 年 3 月 16 日に発生した福島県沖の地震を反映した評価について，今後の審査会合で説明してまいります。

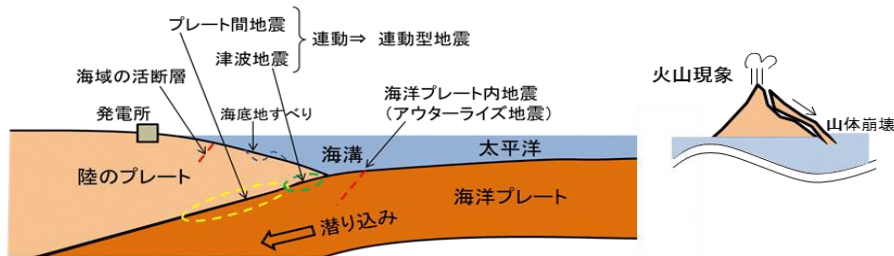
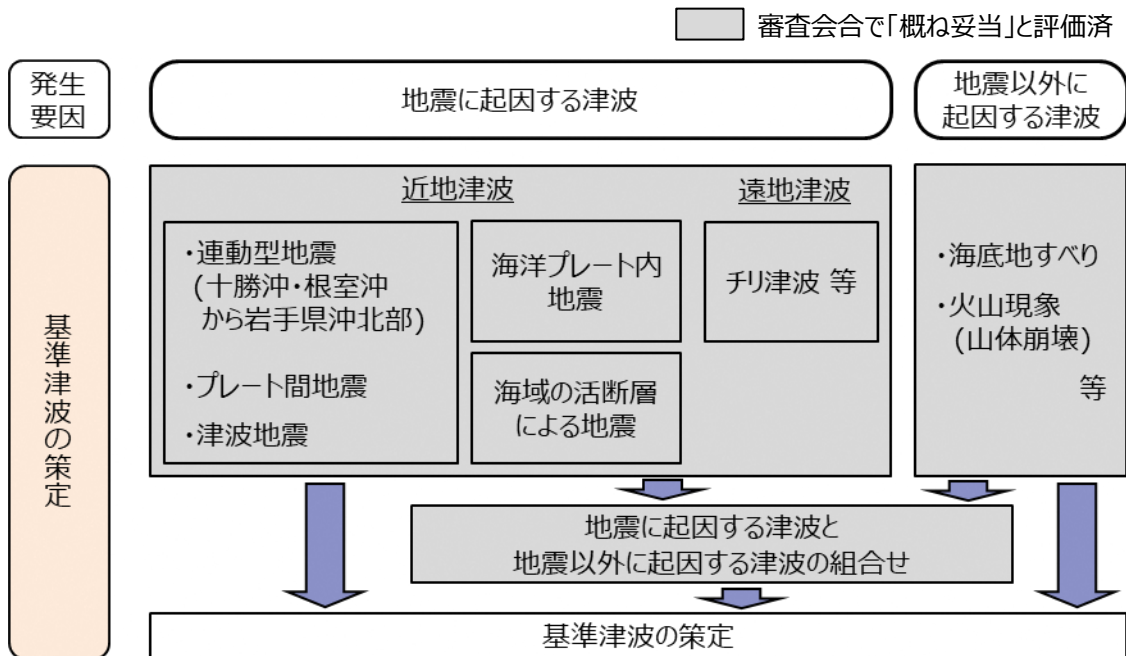




地震発生様式の模式図

【基準津波の審査】

- 基準津波の審査については、令和5年10月6日の審査会合において、「地震に起因する津波と海底地すべりに起因する津波の組合せ」を説明した結果、概ね妥当な検討がなされているとの評価を頂きました。



【今後について】

- 今後も引き続き、基準地震動および基準津波の策定に向けた審査に対応してまいります。

以上